

世界ちんぽ旅



遠い国で出会った少女と
あんなことやこんなことを！





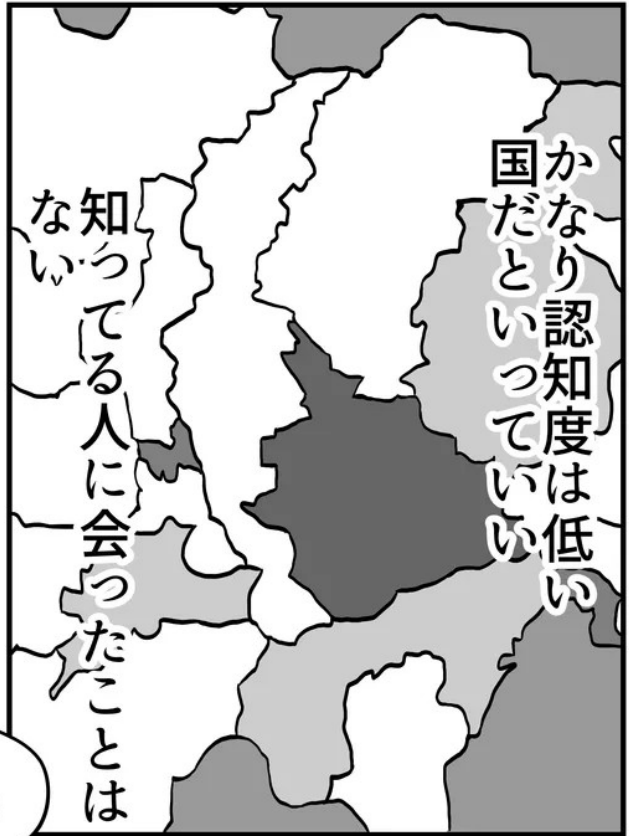
バックパッカーとして
訪れたこの国は

僕が学生時代に
古本屋で偶然手に入れた
旅行エッセイに載っていた

その時から一度は
自分の目でその国を
見たいと思いを

今その願いが
かなった

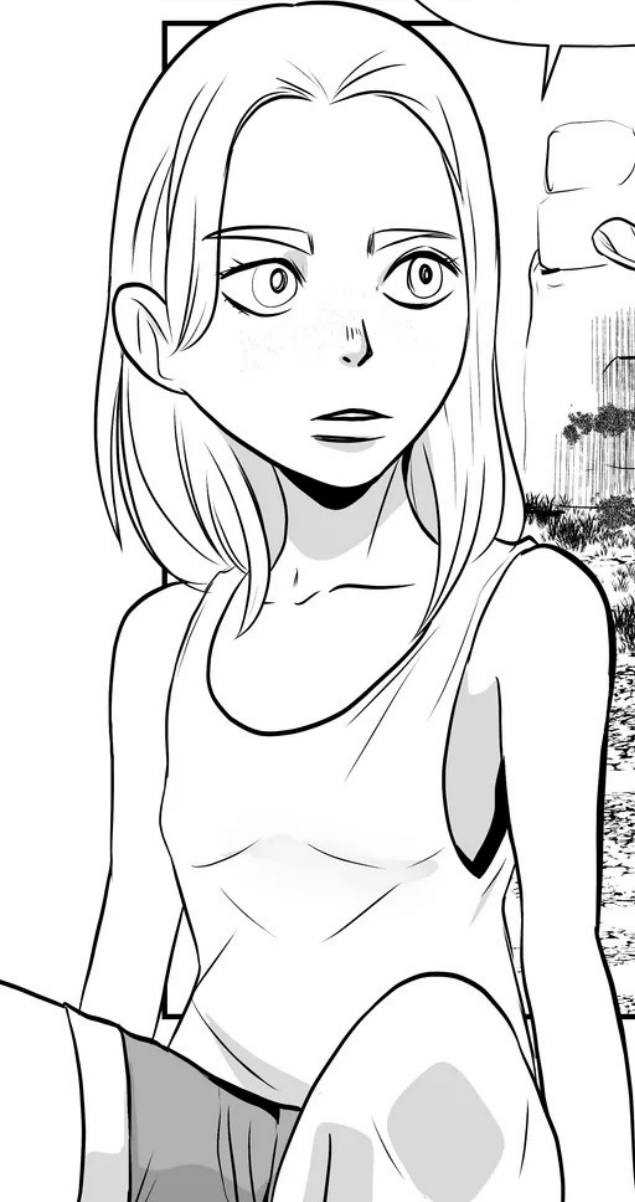




かなり認知度は低い
国だといっている

知ってる人に会ったことは
ない

千 田 千 田 世 回 回 回
山 三 三 三 三 三 三 三



現地の子か

このちの言葉
わかんないんだよなあ





外人なんて
めったに
こないから



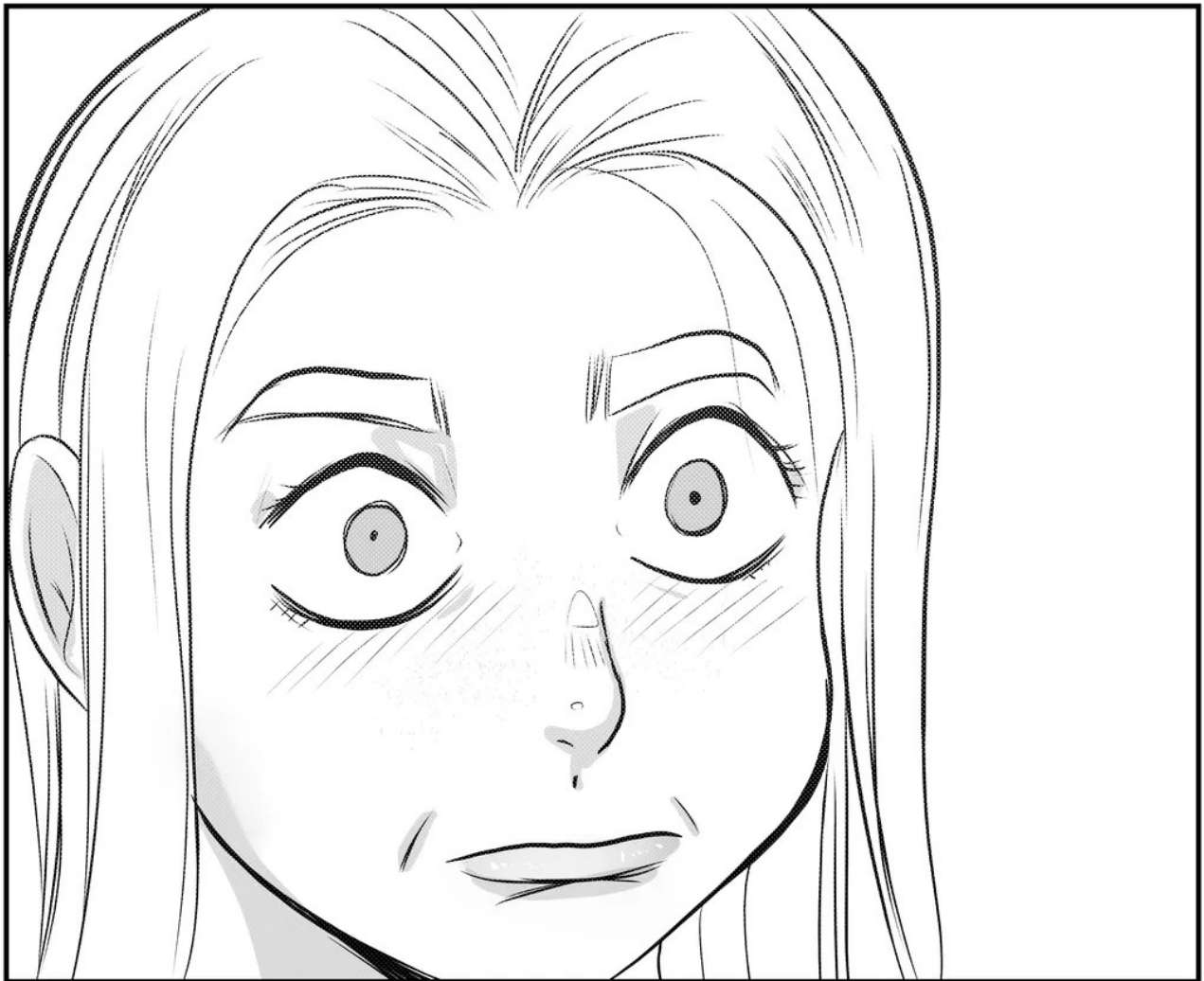
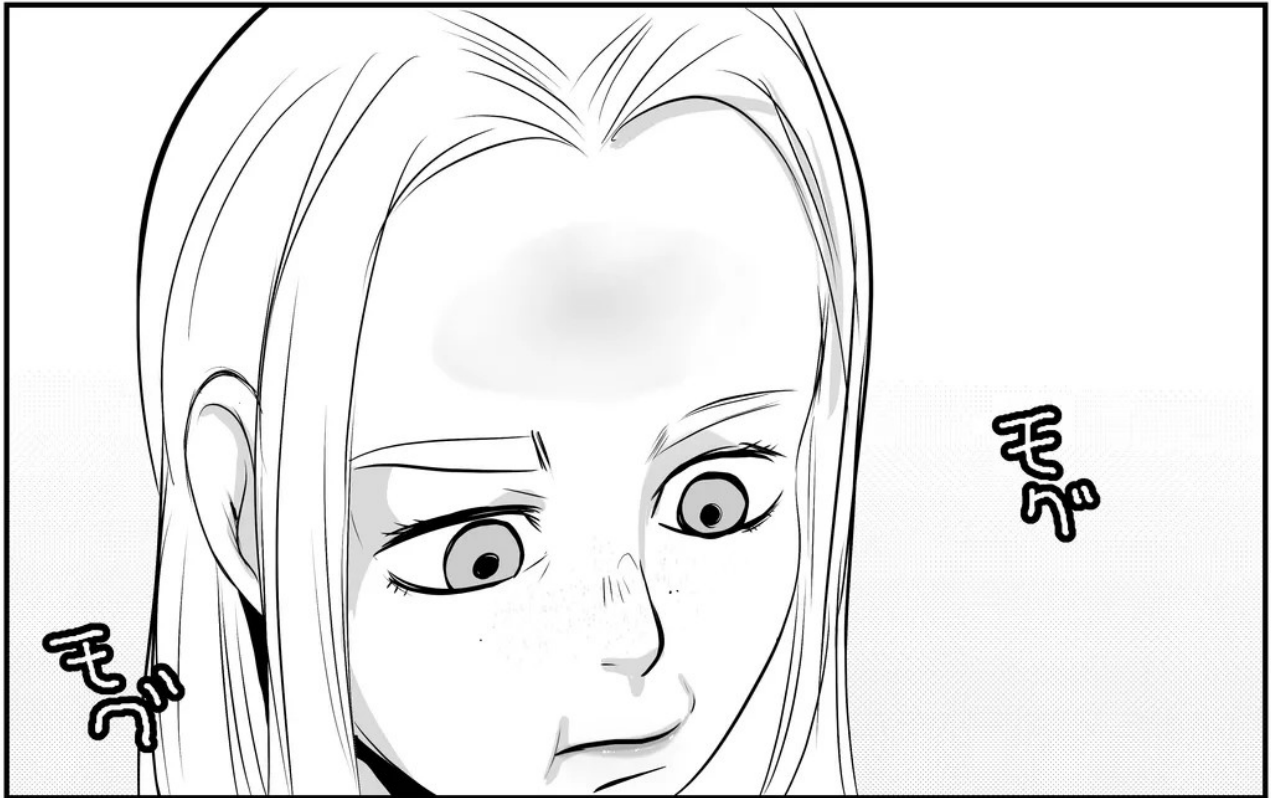
お礼に
これ

うちの国の
お菓子だけど



ここらで宿は
ここだけ

ありがとう





お〜い



ひさしぶりに
ベツトで寝れた

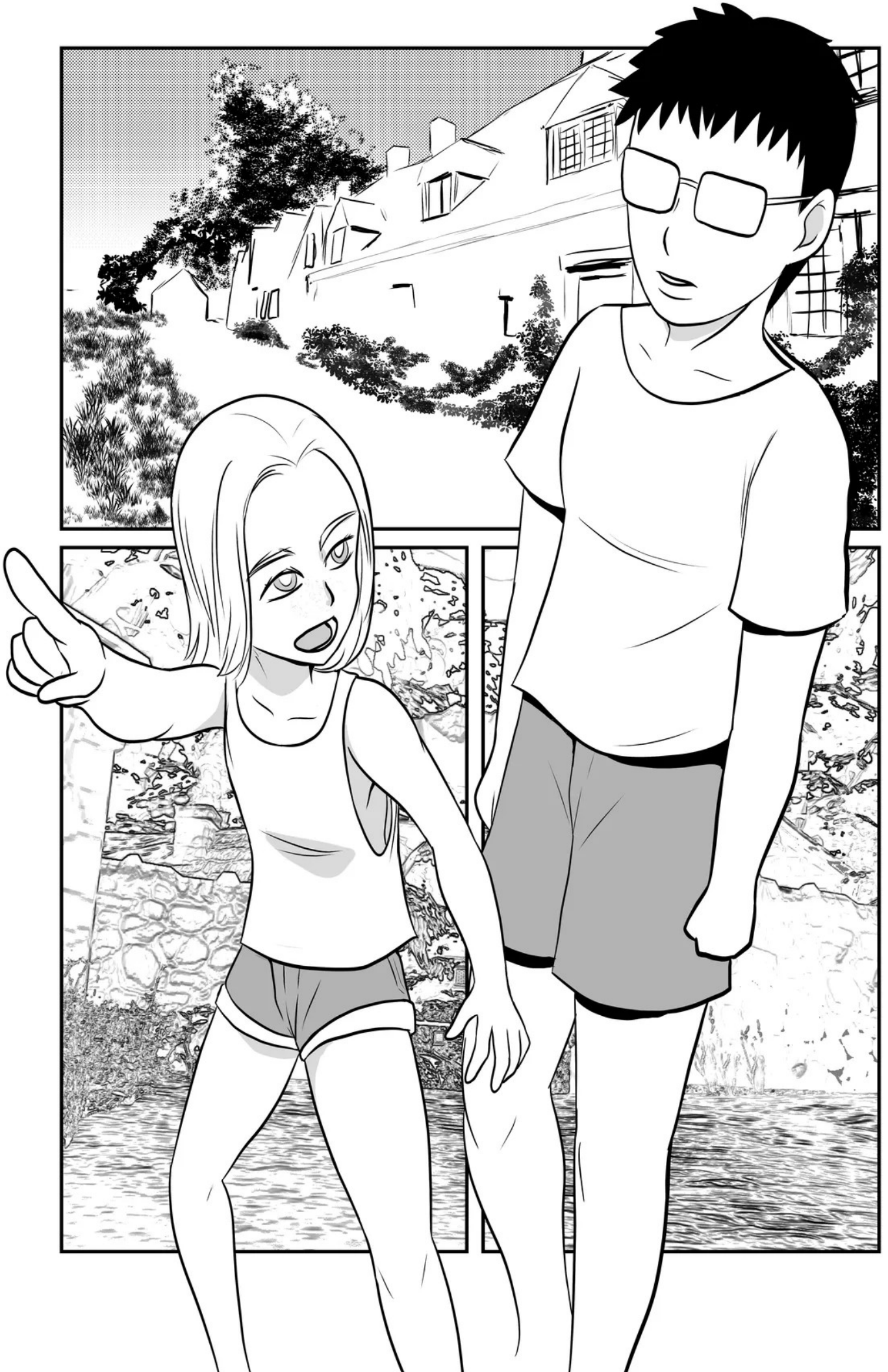
さて
どこ行ってみる
かな



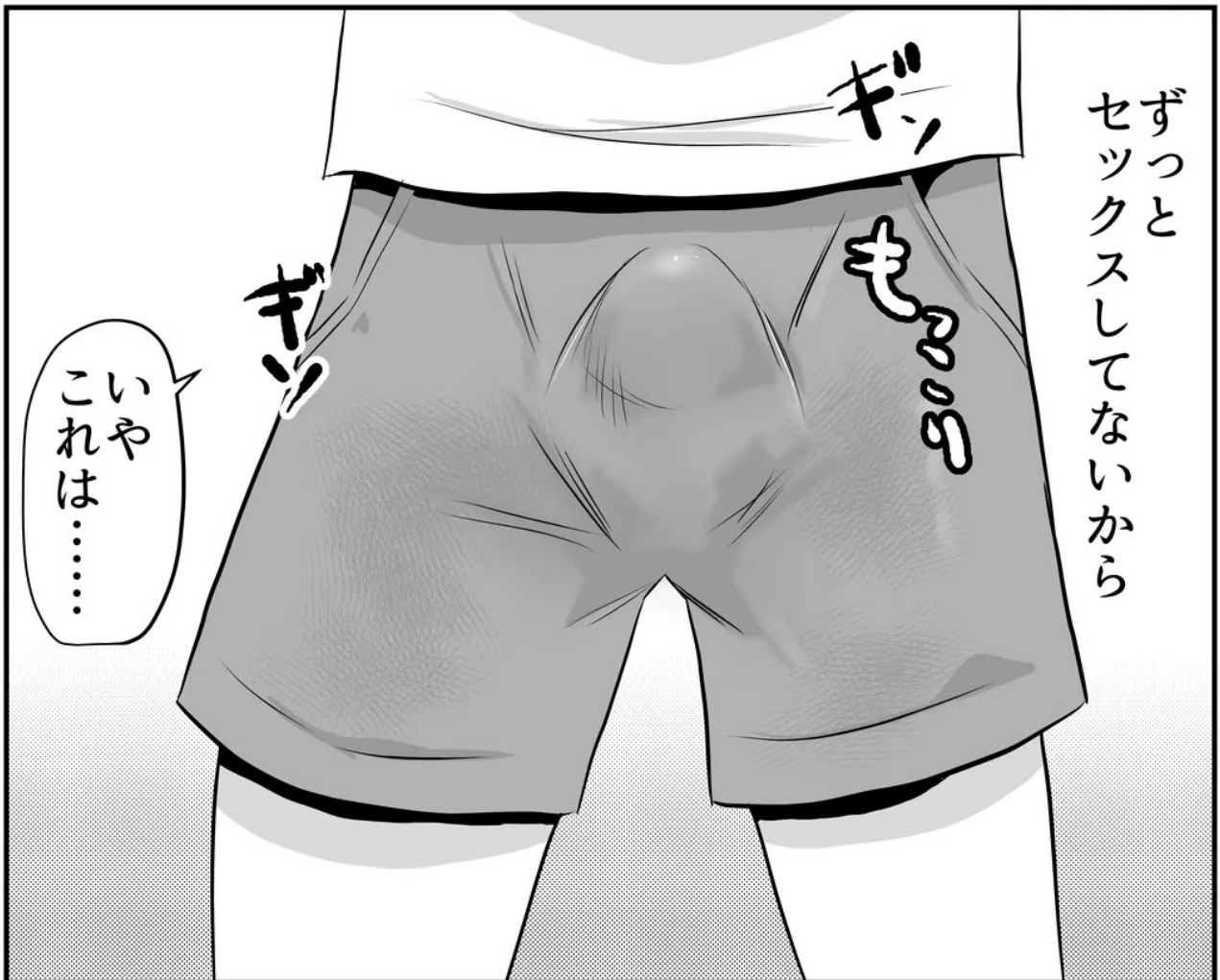
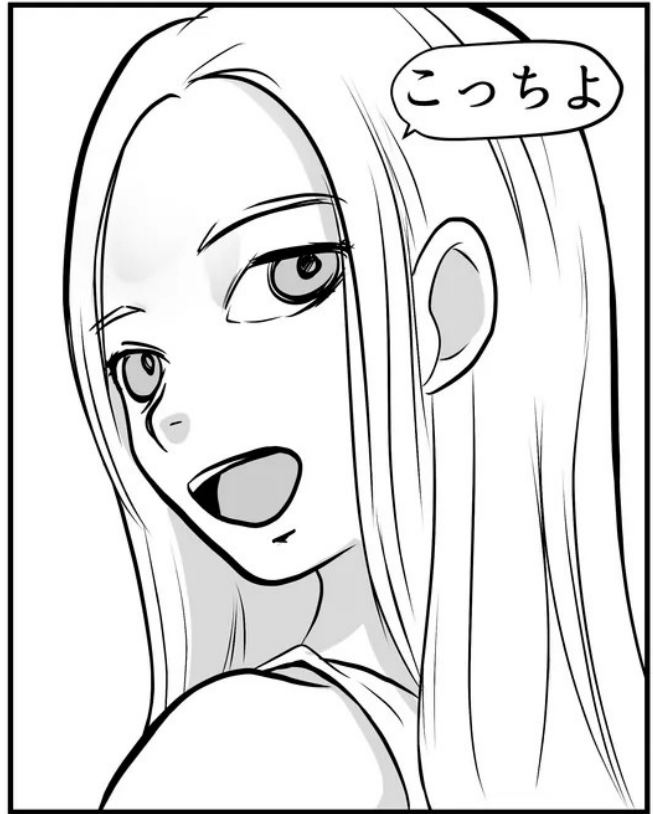
?
昨日の子じゃ
ないか

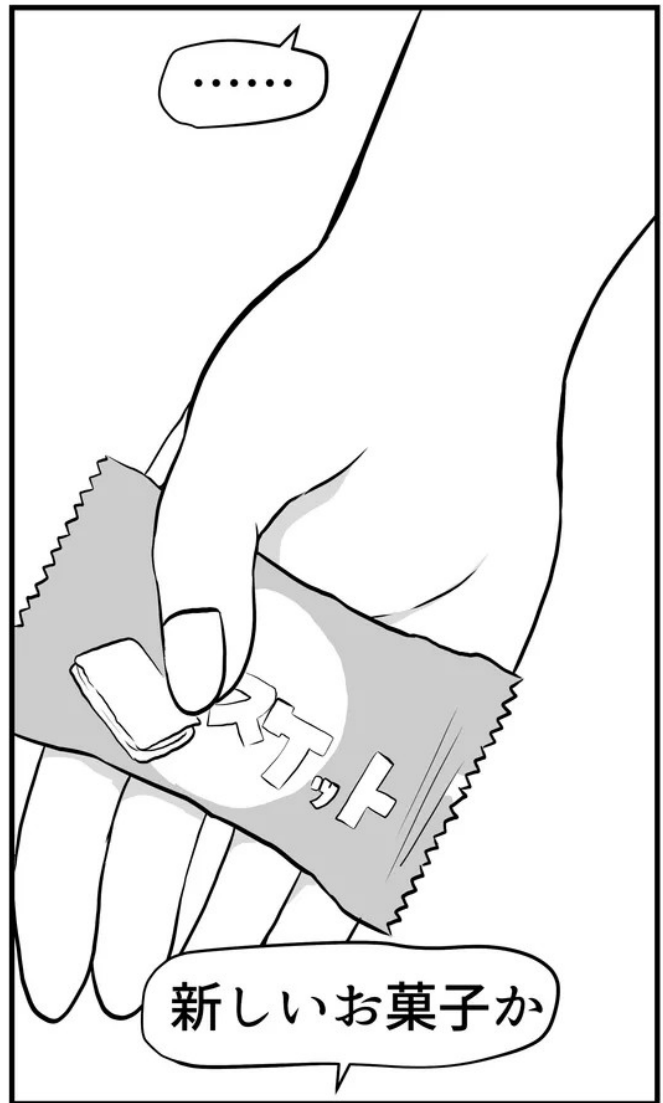
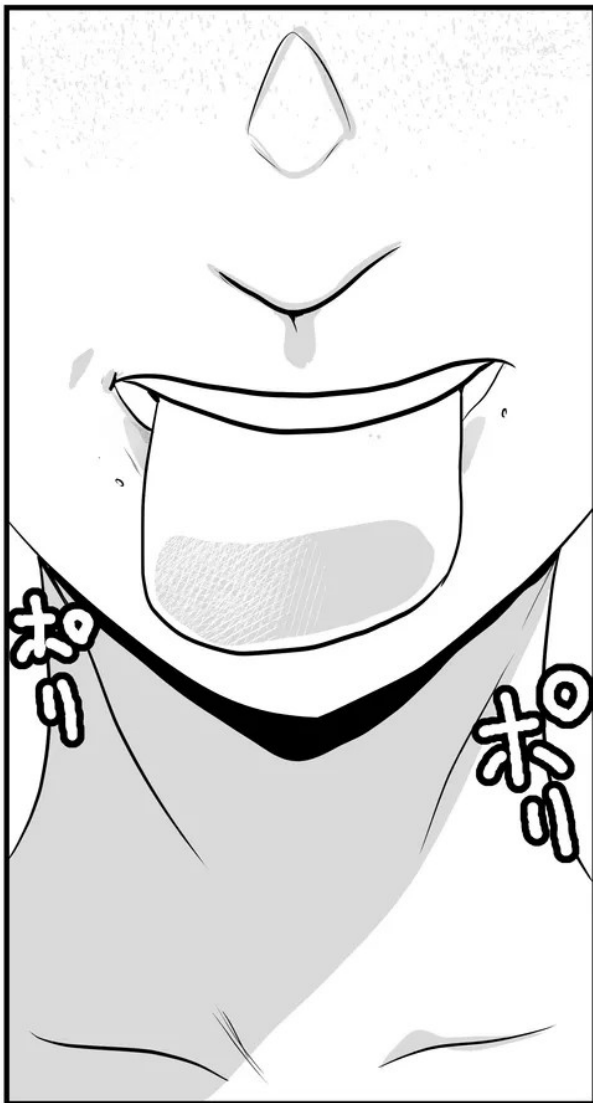
なんだい?

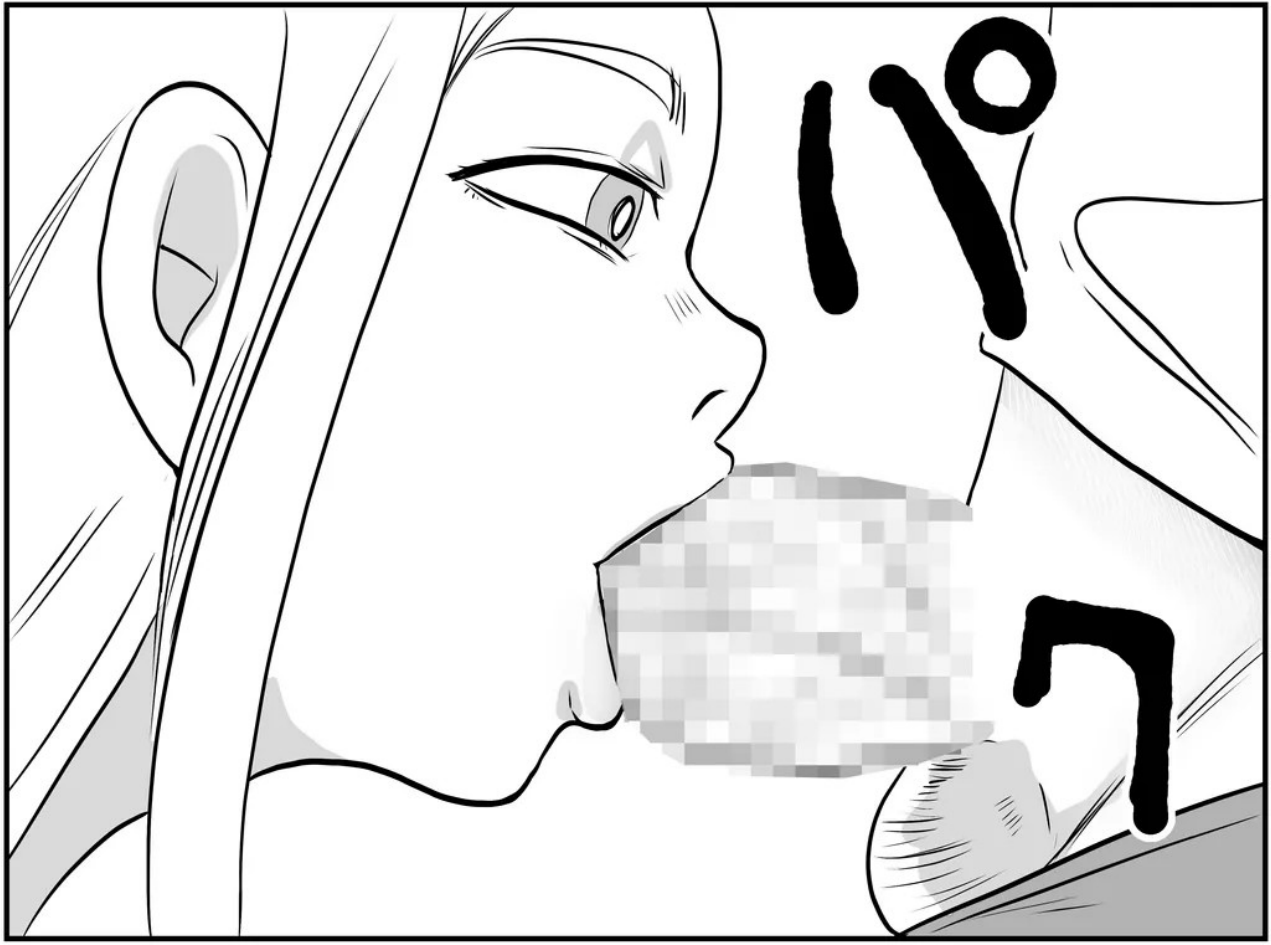
観光案内してやるから
お菓子くれよ











こんな
女の子が
僕のちんぽを
啜
え
て
る
よ

ちんぽ

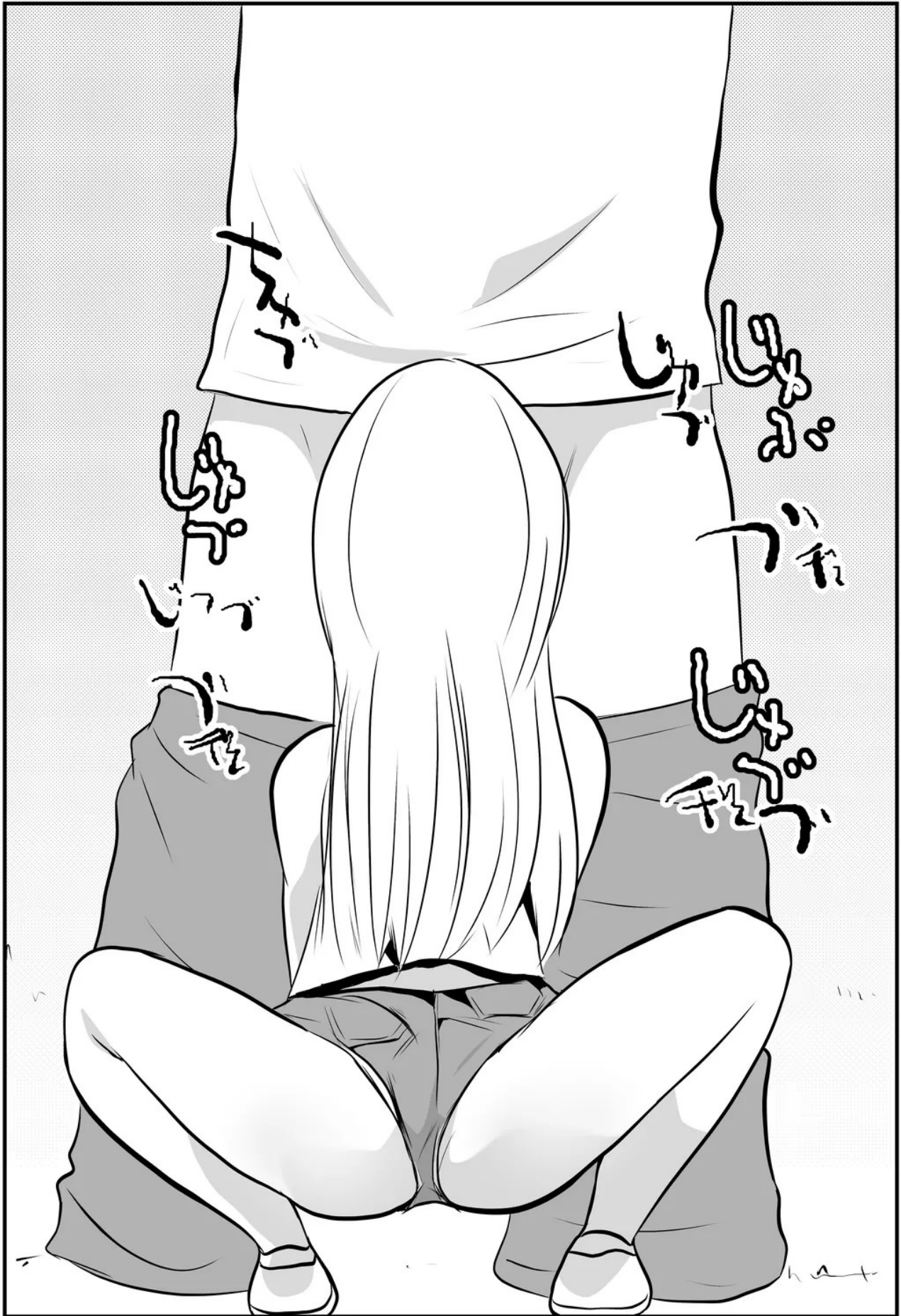
ちんぽ

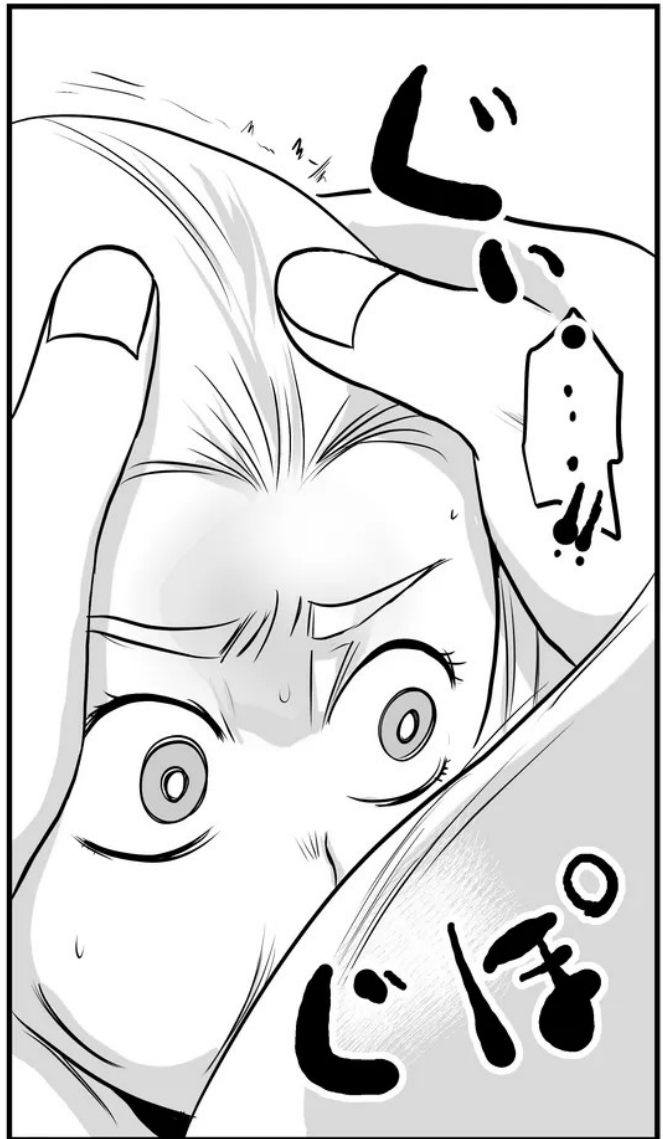
ちんぽ

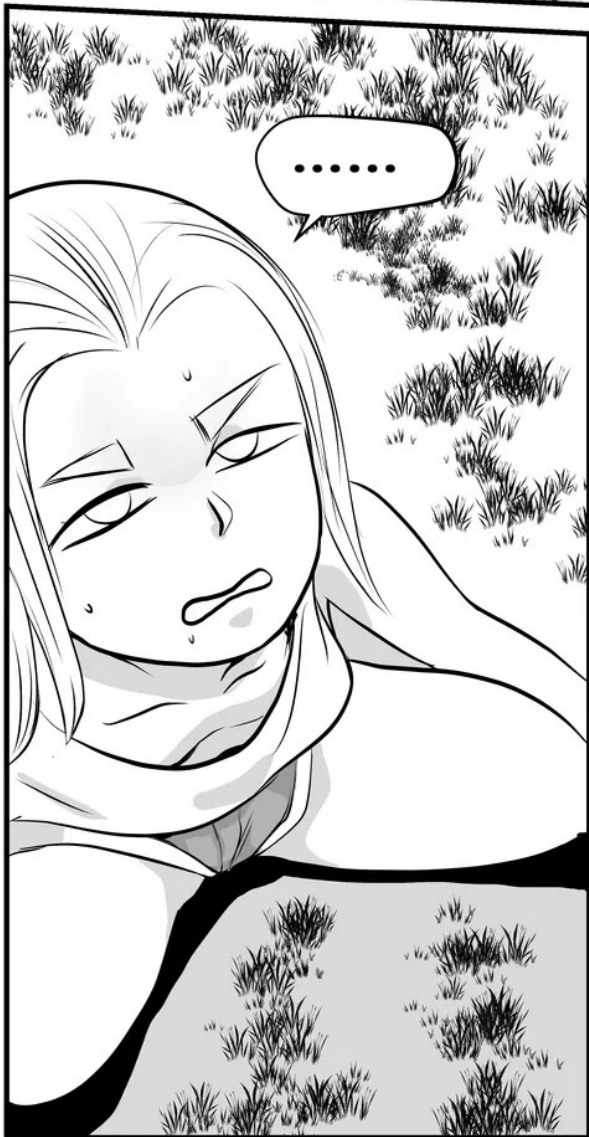
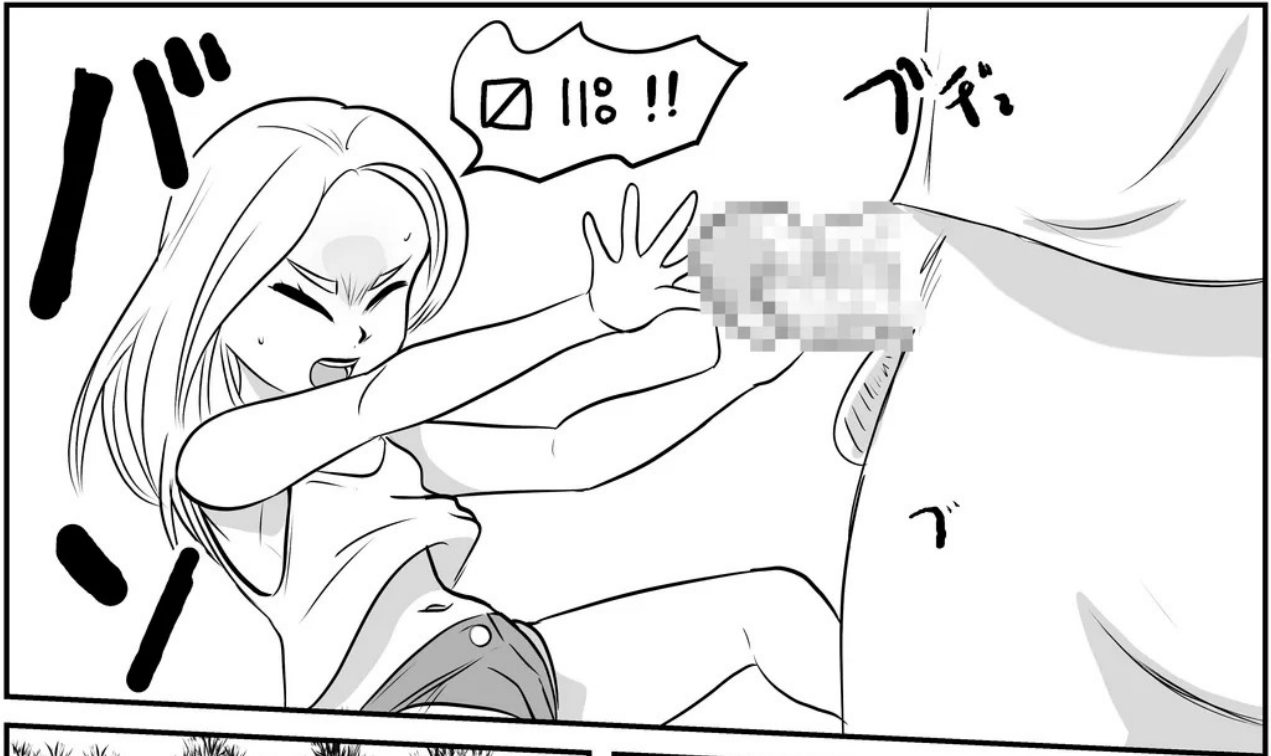
ちんぽ

ちんぽ

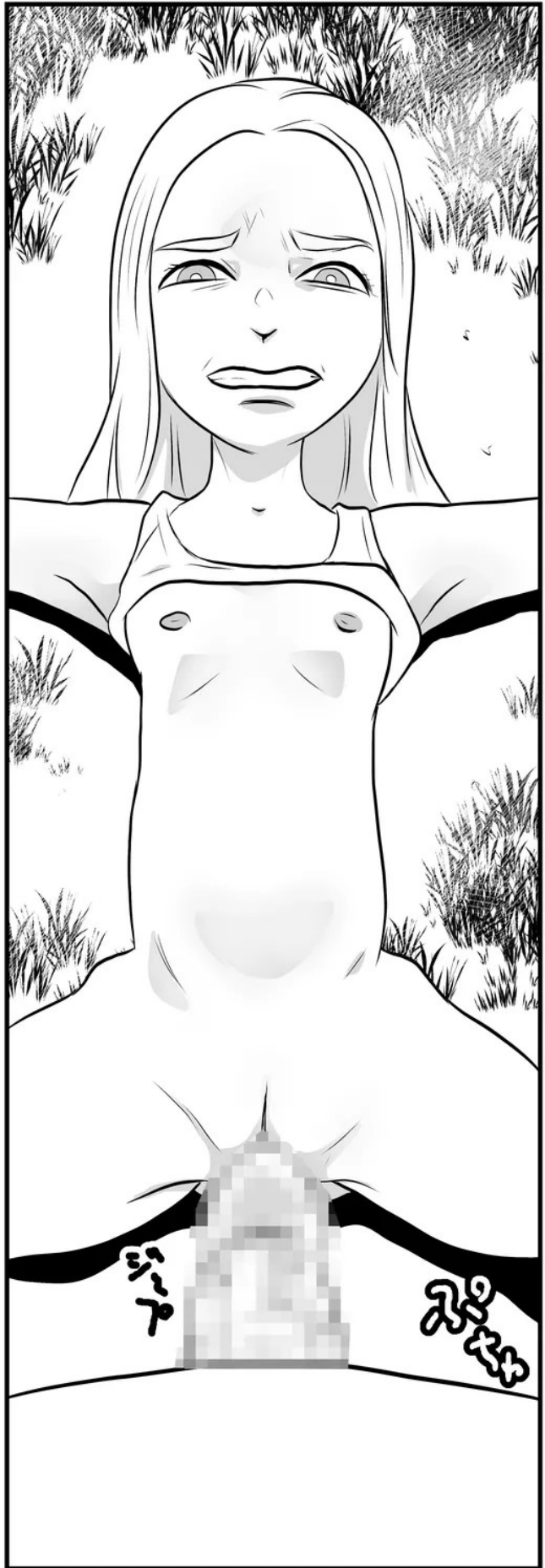
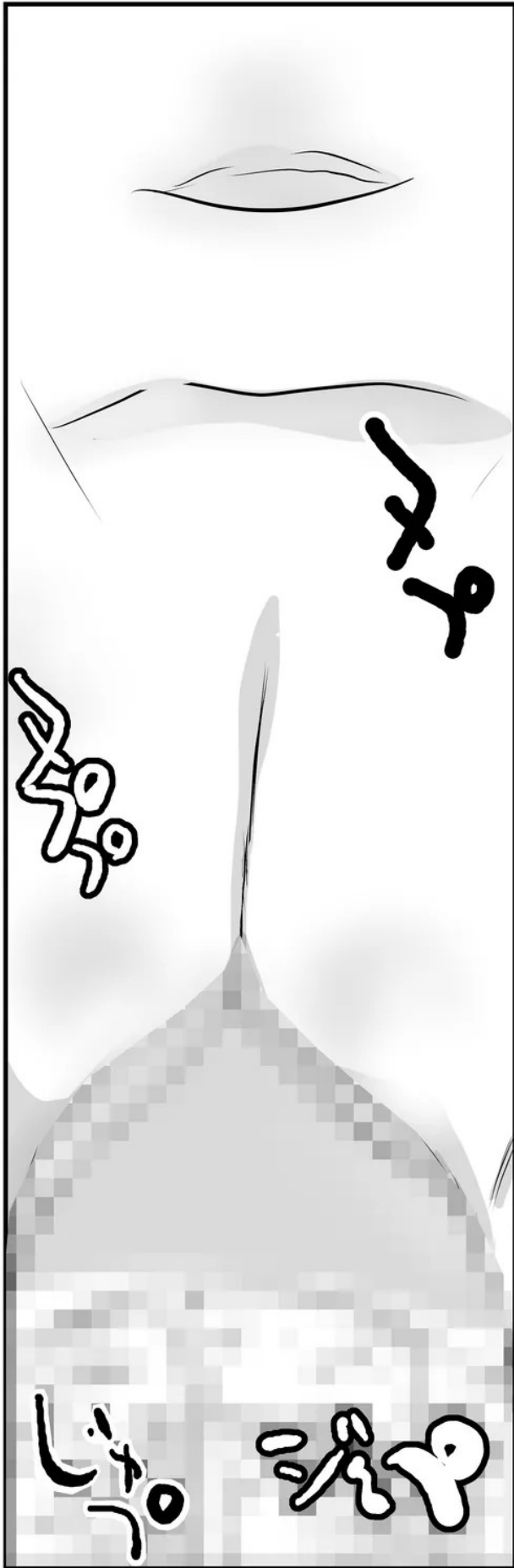
ちんぽ



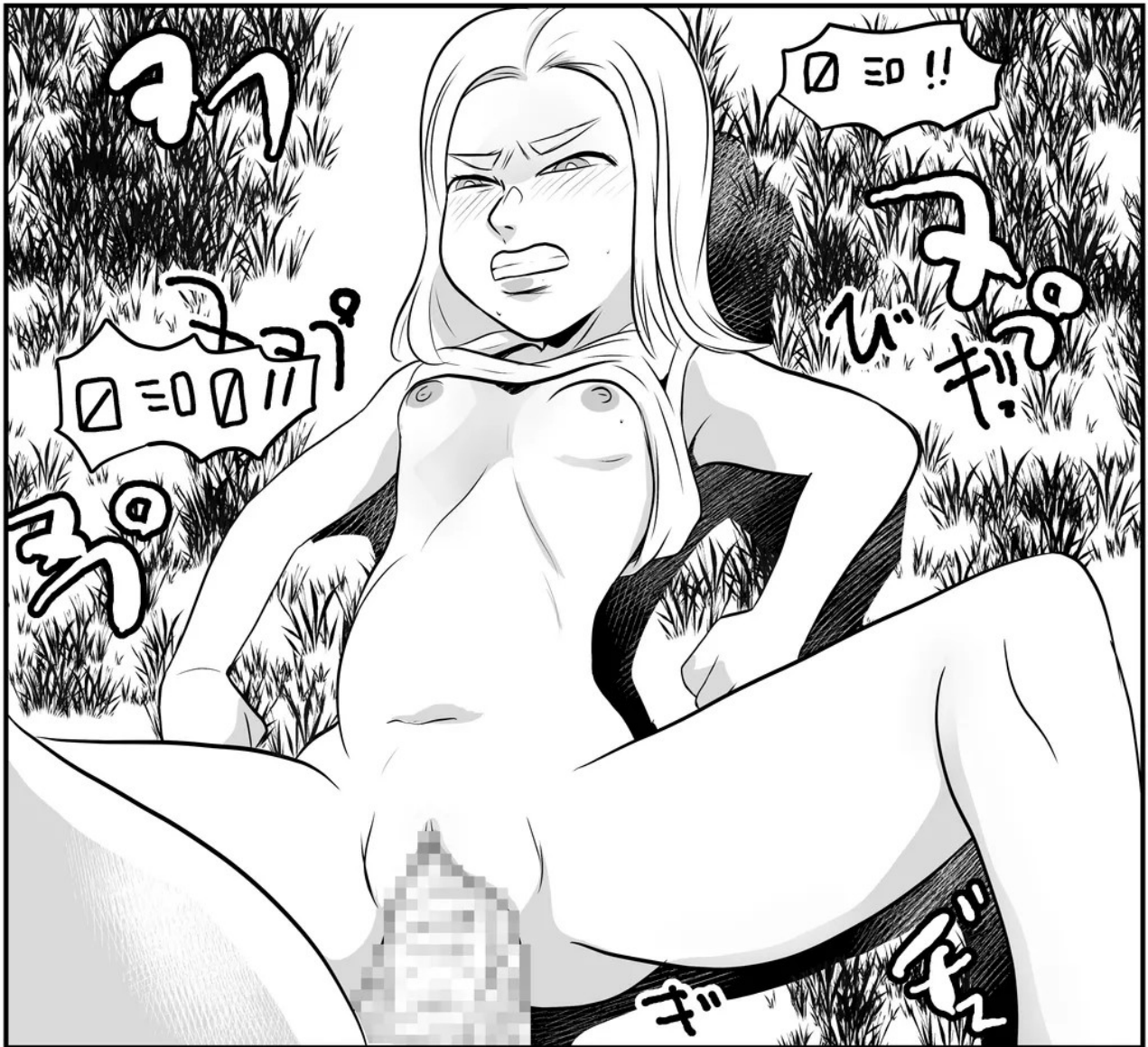
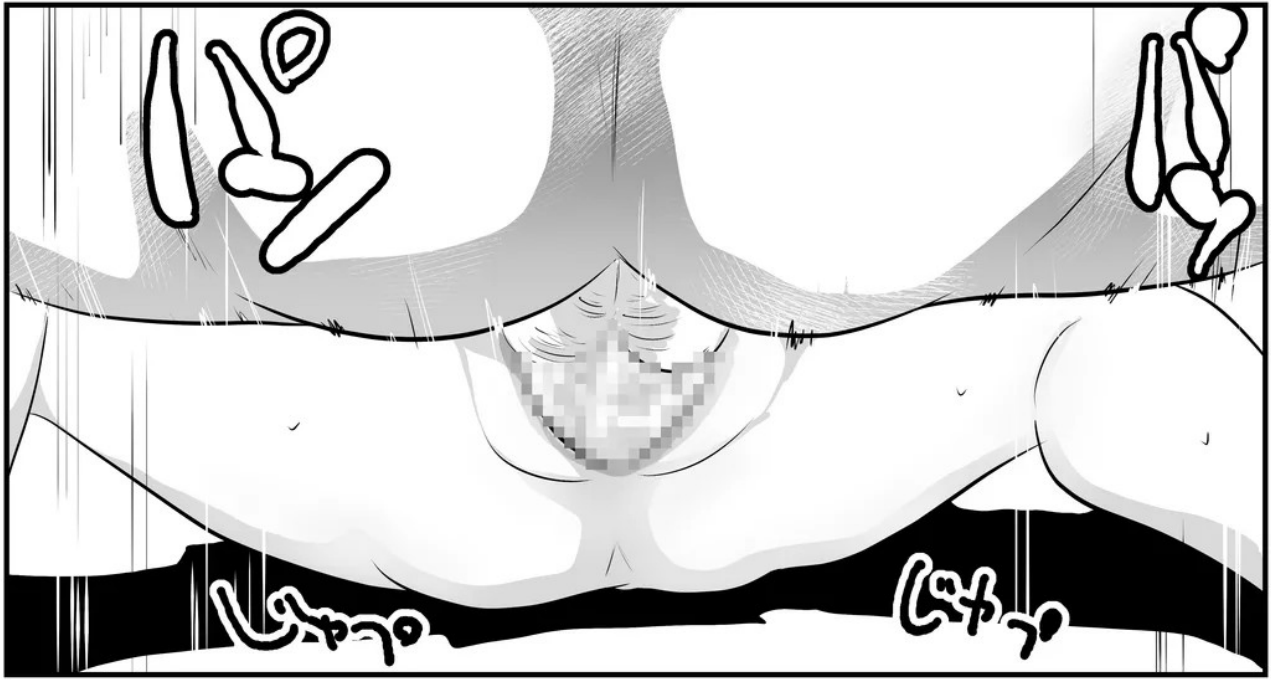















LLOO

やべ

やっちゃまった

旅行記



日本ではほとんど
知られていないこの国は
直行便はいまのところ存在しない。
陸路、バスで数時間揺られて
到着。
かつては共産圏だったこともあり
同じような建物が目立つが
地方にいくと独特の建築様式が
目につくようになった。

この国の言語は独特で
周辺の国と別系統だといっている。
ここに騎馬民族が定着した説や
宗教弾圧から逃れた民族の末裔説など
いろいろあるが、最近では
古代から存在した言語が保持されていた
という説が有力になっている。

この住民は現地の言葉以外にも
周辺の言葉を普通にしゃべる
ことができる。
英語を話せる人も多い。



市街はあまり栄えてるとは
いえませんが、思ったよりは
治安はよかった。
産業があまりないらしく、働き手は
仕事を周辺の国に出稼ぎにいつて
いる。
そのため子供と老人がよく目に
ついた。

田舎にいくと、それがより顕著
になる。

子供は多いので、うまくいけば
国が盛り上がりそうでもある。

周囲を険しい山々に囲まれたこの国は、独特の文化が残っている。昔読んだ本にはそう書いてあったが僕が訪れた時には、すでにグローバル化の波は押しよせてきた後だった。



それはしかたない、
ことなのだろうが、
もっと早く訪れれば、
と後悔をしている。

ふゆつきの異常性愛シリーズ





ゲーム作品



奥付

発行日：2025年3月13日

発行 ちくわ会

著者 ふゆつき

連絡先：<https://twitter.com/tikuwamarukai>

※18歳未満の方の購入及び閲覧、アップロードを禁じます。